



機関銃用掩体の構築



河線部障害の構築



ライナープレートによる指揮所用掩壕構築



民生品を活用した港湾障害



昼夜連続での施設支援



水際地雷敷設準備



河線部障害の全景

第1次検閲
第8師団とともに
島しょ防衛任務を完遂

団は、6月10日から18日までの間、日出生台演習場において、島しょ防衛に任ずる師団に配属された施設群及び水際障害中隊の行動を課目として、第2施設群及び第303水際障害中隊の訓練検閲を行いました。

検閲期間中は悪天候が続きましたが、降雨をもとめせず、敵の着上陸を阻止するための水際地雷原や港湾・汀線部の障害構成、敵の機動を制限するための障害構成、部隊の機動や兵站活動に必要な機動路の整備、指揮所や射撃陣地等40カ所を超える陣地構築、戦車隊の機動打撃に必要な障害処理・障害構成等、昼夜を問わず各種施設支援任務に邁進し、施設群及び水際障害中隊の能力を最大限に発揮して、第8師団の島しょ防衛任務完遂に寄与しました。

記録映像はこちら↓



発行所
ときわぎ会九州支部
小郡市小郡2277



小郡駐屯地公式
Instagram

令和3年度団訓練検閲

4個部隊・2個直轄班の訓練成果を評価



コンテナヤード造成工事



活動部隊との無線通信



パネル橋MGBの架設



組立家屋の構築



ドローンを活用した上空からの予備経路偵察



宝満川に全通した浮橋

第2次検閲
方面隊の全般支援に
任じ施設作業を完遂

団は、7月13日から19日までの間、第103施設器材隊、第305ダンプ車両中隊、団偵察班及び通信班の訓練検閲を行いました。

本検閲において受閲部隊は、日出生台・十文字原・霧島各演習場をはじめ九州全域に展開し、使用経路等の施設偵察、中継所の開設による通信確保を行うとともに、方面兵站施設としてのコンテナヤード造成や方面被拘束者収容所の構築、道路補修に必要な資材運搬、荒廃した道路の補修、河川に対する橋梁架設等の任務を行い、方面隊の全般支援に任ずる部隊として各種施設支援を完遂しました。

記録映像はこちら↓



第305ダンプ車両中隊長

○前職
第3施設大隊第1係主任

○座右の銘
苦しい時こそ強くあれ

○抱負
隊員と共に部隊精強化に邁進いたします。引き続き、中隊に対するご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

3等陸佐 樋口 伸也

新着任部隊長紹介



荒廃した幹線道路の復旧

サンホテル鳥栖

朝食無料サービス (和・洋バイキング AM6:30~9:30)
自衛隊様特別価格 4,500円(シングルルーム)
鳥栖駅より徒歩1分です。鳥栖インターチェンジより車で10分

ご予約・お問合せはこちら

TEL 0942-87-3939 FAX 0942-87-3535
http://www.sunhotel-tosu.com 〒841-0034 佐賀県鳥栖市京町781-1

お食事処 ひろ

*日替ランチ ¥600 (税込)
デミコーヒー付き

*ほろ酔いセット ¥1,500 (税込)
瓶ビール1本、
焼酎1杯、
おつまみ1皿

住所: 小郡市小郡768-5 (大原中学校グランド東) 電話: 0942-72-8687

小郡・筑前・大刀洗のケーブルテレビ

ケービレッヂ

見たいがっばい! ケーブルテレビ
みんなでWi-Fi! インターネット
いまこそ節約! でんぎ

(0942) 41-2134 ケービレッヂ
小郡市福重196-1 (株式会社メック内) www.cv-net.jp

施設科隊員への第一歩 後期教育開始!

第2施設群(群長 前原 幸雄 1佐)及び第9施設群(群長 建部 広喜 1佐)は、前期教育を修了した新入隊員に対する特技(後期)教育の開始にあたり、7月3日及び5日にそれぞれ教育開始式を挙行しました。

緊張した面持ちで整列した隊員たちは、熱意溢れる申告を行い、真剣な眼差しで群長の激励に応える等これから始まる教育に対する意気込みを見せていました。

本年は、両施設群で同時に特技教育を担任しており、隊員たちは、第5施設団の先輩である教官・助教から、施設技術と施設科の精神(エンジニア・スピリッツ)を学びます。

9月下旬の教育修了に向けて、真夏の厳しい日差しにも負けず、訓練は順調に進行しています。施設科隊員としての第一歩を踏み出した隊員達の成長に、乞うご期待を!



重材料運搬 (第2施設群)



連結 (第9施設群)



木工 (第2施設群)



教育開始式 (第9施設群)



教育開始式 (第2施設群)



植杭 (第9施設群)



連結 (第2施設群)



群長訓示 (第9施設群)



教育隊旗授与(第9施設群)



教育隊旗授与(第2施設群)

令和3年度前期異動者紹介

転出者

- 第5施設団本部
 - 1尉 國井 慎司 (第6施設大隊へ)
- 第5施設団本部付隊
 - 曹長 松田 暢之 (九州補給処へ)
 - 1曹 中里 一雄 (施設学校へ)
- 第2施設群
 - 2佐 坊原 尚記 (第372施設中隊長 兼 鯖江駐屯地司令へ)
 - 曹長 高山 達也 (第13施設隊へ)
 - 曹長 田中 義教 (第5陸曹教育隊へ)
 - 曹長 皆川 浩幸 (飯塚駐屯地業務隊へ)
 - 曹長 金谷 茂 (飯塚駐屯地業務隊へ)
 - 2曹 田中 康輔 (第7施設大隊へ)
 - 2曹 岩元 利彰 (第5施設隊へ)
 - 2曹 作田 大樹 (施設学校へ)
 - 2曹 井上 和也 (第304施設隊へ)
 - 2曹 佐藤 哲治 (第304施設隊へ)
 - 2曹 北村 健一 (第15施設中隊へ)
 - 2曹 杉村 岳彦 (福岡地方協力本部へ)
 - 3曹 伏田 航 (中央即応連隊へ)
- 第9施設群
 - 1尉 山崎 団 (中部方面指揮所訓練支援隊へ)
 - 1尉 松本 恒作 (第4施設大隊へ)
 - 1曹 泉 正章 (えびの駐屯地業務隊へ)
 - 2曹 福永 雄史 (宮崎地方協力本部へ)
 - 2曹 向 孝志 (第2施設大隊へ)
 - 2曹 市来 一孝 (自衛隊指揮通信システム隊へ)
 - 2曹 井出 仁 (自衛隊中央病院へ)
 - 2曹 古江 治 (第3施設大隊へ)
 - 2曹 丸山 剛史 (第3後方支援連隊へ)
 - 2曹 川内 和彦 (小郡駐屯地業務隊へ)
 - 3曹 山口 勇太郎 (装備実験隊へ)
- 第103施設器材隊
 - 3佐 御崎 義信 (西部方面総監部へ)
 - 1尉 中堀 和彦 (九州補給処へ)
- 川内駐屯地業務隊へ
 - 1曹 米元 幸司
- 大坪 英機 (第105施設器材隊へ)
- 古川 一 (第102施設器材隊へ)
- 石田 琢也 (第102施設器材隊へ)
- 片岡 智寿雄 (善通寺駐屯地業務隊へ)
- 原 靖幸 (九州補給処へ)
- 西野 奨太 (自衛隊福岡病院へ)
- 蘇木 健一 (施設教導隊へ)

転入者

- 第5施設団本部付隊
 - 曹長 佐藤 直也 (西部方面混成団本部から)
- 第2施設群
 - 3佐 吉田 真治 (施設学校から)
 - 准尉 大蔵 賢士 (第4師団司令部付隊から)
 - 曹長 森高 良一 (第17普通科連隊から)
 - 曹長 森 徹也 (水陸機動団後方支援大隊から)
- 第303水際障害中隊
 - 3曹 蛭原 幸蔵 (第305施設隊へ)
- 第305タンク車中隊
 - 3佐 竹内 豊浩 (施設学校へ)
 - 1曹 平山 和幸 (西部方面混成団本部へ)
 - 2曹 高橋 寿明 (第303タンク車中隊へ)
 - 3曹 井上 翼 (第303タンク車中隊へ)
 - 3曹 片岡 慎太郎 (施設教導隊へ)
 - 3曹 池口 大輝 (第305施設隊へ)
- 第103施設直接支援大隊
 - 1尉 加藤 隆二 (西部方面総監部へ)
 - 2尉 山下 雄大 (東北方面後方支援隊へ)
 - 2曹 梅田 健男 (第102施設直接支援大隊へ)
 - 3曹 塚本 琴妃 (第101特科直接支援隊へ)
- 小郡駐屯地業務隊
 - 1曹 田中 秀明 (九州補給処へ)
- 第361会計隊
 - 3曹 松田 拓海 (第15旅団司令部付隊へ)
- 第321基地通信中隊小郡派遣隊
 - 2曹 石川 真一朗 (第321基地通信中隊本部へ)
- 第305タンク車中隊
 - 2曹 青木 勇次 (第101施設器材隊から)
- 第303施設器材隊
 - 1曹 田中 宏明 (施設学校から)
 - 2曹 馬場 健徳 (第102施設器材隊から)
 - 2曹 岩橋 寛晋 (第102施設器材隊から)
 - 2曹 野田 昌裕 (施設教導隊から)
- 第103施設器材隊
 - 1尉 日下部 貢 (東部方面総監部から)
 - 2尉 新田 瑠維 (西部方面後方支援隊本部から)
 - 2曹 柏戸 拓馬 (与那国沿岸監視隊から)
- 小郡駐屯地業務隊
 - 3佐 山本 精二 (西部方面ヘリコプター隊から)
 - 曹長 堀田 直行 (第15後方支援隊から)
 - 曹長 河津 敏彦 (情報本部から)
 - 1曹 荒木 幸一郎 (福岡地方協力本部から)
 - 2曹 川内 和彦 (第9施設群から)
- 第361会計隊
 - 2尉 林 秀一 (第442会計隊から)
 - 士長 大屋 隆史 (第363会計隊から)
- 第321基地通信中隊小郡派遣隊
 - 2曹 黒木 俊幸 (第321基地通信中隊 システム電話隊から)
- 2曹 中道 純平 (第3施設大隊から)
- 2曹 足立 雅典 (施設学校から)
- 丸林 靖司 (水陸機動団本部付隊から)
- 第9施設群
 - 1尉 川尻 将久 (幹部候補生学校から)
 - 1尉 田中 駿乃介 (第4施設群から)
 - 曹長 山下 智弘 (川内駐屯地業務隊から)
 - 1曹 森 武臣 (南恵庭駐屯地業務隊から)
 - 2曹 川村 聖 (航空学校から)
 - 2曹 黒木 健 (第6施設群から)
 - 3曹 鈴木 将洋 (第5施設群から)
 - 3曹 藤井 功 (第3施設大隊から)

はいど版



20年程前、私は中東のゴラン高原に展開する国連兵力分離監視隊（UNDOF）の司令部要員として勤務していた。夏には気温が50度を超える環境の中で、要員が生活する宿営地にはなぜかサウナがあった。UNDOFが創設された当時、サウナで有名なフィンランドから要員が派遣されていたことが理由だと聞いた。勤務後に他国同僚達と利用しサウナの中で汗を流しながら議論したことは、今となってはいい思い出となっている。

1年間の任務期間を終え日本に帰国したが、サウナに入ることには私の趣味の一つになった（現在はなかなか入れていないが）。

ここで、サウナの効能を一つ紹介したい。人間の身体には、温度を感知するセンサーが2つあり、一つは皮膚にあり皮膚の温度変化を感知し、もう一つは脳の中で血液の温度を感知するものだそうだ。サウナに入ると、この二つのセンサーは温度の上昇を脳の中核に伝え、自律神経を通して血液循環の速度などを調整し体温を下げようとする。このように、体温を一定に保とうとする機能が、短時間で活性化することがサウナを通じてできるらしい。なんの気兼ねもなくサウナを利用できる日が来ることを期待したい。

第5施設回副団長
1等陸佐 小坂橋 順次

第2施設群

6月10日から18日までの間、第2施設群長以下207名は、日出生台演習場において、令和3年度第2施設群訓練検閲を受閲しました。群長要望事項である「敵を意識し、一歩前へ」「敵を意識し、為すべきことを為せ!」「2施設の隊員らしくあれ!」を胸に刻み、隊員一人一人が持ち得る施設技術力を最大限に発揮し、群一丸となり本訓練検閲の任務を完遂し「概ね優良」の評価を得ました。



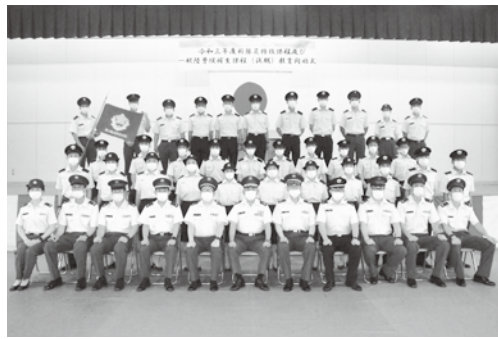
装輪装甲車のガナー（367E田中曹長）



隊容検査で隊員を激励する群長

群は、7月3日に令和3年度一般陸曹候補生課程後期「施設」及び新隊員特技課程後期「施設」の教育開始式を実施しました。各地から集まった26名は、やる気に満ち溢れた表情で開始式に臨みました。

今後新隊員は、厳しくも愛情あふれる教官達の指導の下、同期と共に切磋琢磨し、施設科隊員として必要な知識と技能を学び、日本で一番熱く忘れられない夏を過ごすことしましょう。



集合写真



やる気溢れる新隊員

第9施設群

第9施設群教育隊は、6月2日から6日までの間、十文字原演習場において自衛官候補生課程教育の総合訓練を行いました。

本教育の集大成である各種訓練（戦闘訓練、夜間の歩哨訓練、25km行進等）に、一人一人が真剣に取り組み、班及び区隊の更なる成長と団結を遂げることが出来ました。

候補生達は、一人も欠けることなく修了式を迎え、7月1日、期待を胸にそれぞれの新任地（後期教育）に巣立っていきました。



総合訓練任務完遂



25km 行進訓練

本部管理中隊は、6月23日から25日までの間、大矢野原演習場において、偵察班及び通信班の訓練検閲を行いました。

鳥しよ防衛に任ずる旅団に配属された施設群の偵察班として、主力部隊が安全に前進できるよう予備経路を含めた道路偵察を実施する等班の保持する能力を最大限発揮し、班の任務を完遂しました。

通信班においても、有線・無線構成を実施して通信網を確立し、班の任務を完遂しました。厳しい暑さの中、班の大半を占める女性隊員は大いに活躍しました。



アンテナ建柱（通信班）



前進命令下達（偵察班）

第103施設器材隊

隊は、5月29日から6月3日までの間、高良台演習場において第2次隊野営訓練を実施しました。車両行進・集結地の占領に引き続き、架橋中隊に特殊器材中隊の隊員を配属し、パネル橋MGBの架設訓練を実施して、器材隊特有の施設技術の練度向上を図りました。

また、特殊器材中隊は、5月17日から6月4日までの間、十文字原演習場において、碎石舗装整備支援（1期）を実施しました。約100m×30mの敷地造成により工事能力の向上を図りました。



整地



パネル橋MGB架設完了

第303水際障害中隊

中隊は、6月10日から18日までの間、日出生台演習場において中隊訓練検閲を受閲しました。中隊長要望事項「全部やる」の精神を中隊一同心に刻み、方面唯一無二の水際障害中隊として、水際地雷原の構成と港湾障害の構成等を行いました。厳しい日差しや激しい風雨にも負けず、第8師団の勝ち目に最大限寄与するための任務を無事に完遂することができました。



水際地雷敷設準備を行う基地

第5施設団本部付隊

7月13日から19日までの間、団偵察班及び団通信班が訓練検閲を受閲しました。受閲にあたり、偵察班は「団長の耳目」として、通信班は「団の指揮・統制の命脈」を担う部隊としての矜持を胸に任務にあたりました。悪天候の中ではありましたが、前回の是正及び練成成果を遺憾なく発揮し、総合評価「良好」の成果を収めました。



隊容検査

第103施設直接支援大隊



展開地に進入する偵察先発隊



侵攻する敵航空機への対空射撃

第305タンク車両中隊

中隊は、5月25日から27日の間、日出生台演習場において第3回中隊練成訓練を行いました。中隊本部は、集結地占領、指揮所の開設・運営及び警戒・自衛戦闘を実施し、各小隊は、交通作業のほか、障害構成（対空挺ヘリボン障害）を演練し、隊員の戦闘基礎動作の練度を向上することができました。今回の練成訓練により7月に受閲する中隊訓練検閲に向けた最終的な部隊訓練の練度を概成させました。



対空挺ヘリボン障害構成の植杭作業

駐屯地業務隊

隊は、5月24日から27日の間、第9施設群の支援を受けて、第1回桜谷射撃場定期整備を実施しました。場内全域の草刈り、停弾堤の廃弾回収・成形、降雨の影響で崩れた法面の保護シート張替え、300m射座の植生マット貼り付け等、長年の使用で劣化していた箇所も含めた機能維持整備を行いました。射撃場の訓練基盤を整えるとともに、射場の長期安定使用と使用部隊へのより良い訓練環境提供に寄与しました。



法面保護シートの張替え



停弾堤の廃弾回収

基通小郡派遣隊

派遣隊は、6月16日から6月18日までの間、第3回中隊訓練を実施しました。直通回線の構成やシステム機器の設定要領等の練成を行い、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作の練度向上を図ることができました。



直通回線構成配線作業

第361会計隊

隊は、7月に受閲する訓練検閲に向け、6月16日に小郡訓練場において練成訓練を行いました。個人用掩体、指揮所用天幕の展張、偽装訓練、車両へのタイヤチェーン装着、自衛警戒戦闘等の訓練を行いました。練度を向上することができました。



個人用掩体経始要領の教育風景

警務隊小郡連絡班

警務連絡班は、6月29日、飲酒運転防止に係る施策の一環として、防犯指導取締を行いました。業務隊と連携したアルコールチェックの支援及び交通安全に関する助言を行い、隊員の交通安全意識の高揚に寄与しました。



防犯指導取締

絆で繋ぐこう後輩へ

職場のナイスガイ



釣ったブラックバスと記念撮影

第305ダンプ車両中隊の「ナイスガイ」山田3曹を紹介いたします。

副分隊長として勤務する山田3曹は、強靱な体力の持ち主で格闘においては指導官として活躍し、体力検定は毎年1級です。今年にはレンジャーキ章を手に入れる目標を達成するため、日々の体力錬成にもますます熱が入っています。

厳しい体力錬成の合間にバス釣りに精を出す等、仕事と趣味を全力で楽しむ彼は、まさに中隊のナイスガイです！

私も山田3曹を見習い、体力錬成に励みたいです。

投稿者 第305ダンプ車両中隊
3曹 関谷 直樹

家族投稿



真剣勝負の姉妹(左長女、右次女)

小学5年生と2年生の私の娘は、小郡ミニバスケットボールクラブに所属しています。

2年生の次女は、まだまだ上手く出来ない事が多いですが、5年生の長女は最近、グングン成長しているように感じます。

現在、コロナの影響で自粛していた練習も再開され、試合に向け頑張っています。

年少の三女はまだ長女と次女の勝負には入れませんが、練習や試合を見に行った時に、娘の成長を感じるのが私の楽しみです。

投稿者 第103施設直接支援大隊
3曹 下村 大智

新婚さん



家族3人で頑張ります

私たち夫婦は令和2年7月29日に入籍し、まもなく1年が経とうとしています。この1年で生活スタイルがガラリと変わりましたが、充実した日々を過ごしています。

3月には新しい家族も増え、子育ても夫婦で協力しながら行っています。

これから先大変なこともたくさんあると思いますが、家族3人で成長していきたいと思っています。

投稿者 第361会計隊
2尉 大木 智之

スポーツライント



補給班訓練検閲受閲

第2施設群本部管理中隊補給班に勤務する金谷曹長を紹介いたします。

多忙の中、金谷曹長が補給班長として日々の業務に邁進する姿に尊敬の念を抱いています。また、5月に実施した補給班検閲では、班員に対し「俺についてこい」と要望し、類まれなる統率力で班を牽引して「概ね優良」の評価を頂いています。

誰もが尊敬する金谷曹長ですが、班員一同からお願いがあります。タバコとお酒が大好きな金谷曹長の健康が心配なので、どうかほどほどにお願いしますね。

投稿者 第2施設群本部管理中隊
1曹 吉見 哲也

(読み終わったら家族・知人に送ろう)

SNSで続々情報発信中!

第5施設団及び小郡駐屯地の活動やイベントの最新情報を発信中! 詳しくは下記のQRコードからアクセス!

Twitter はこちらから



Instagram はこちらから



小郡駐屯地

検索

えんじの若葉



第303水際障害中隊 陸士長 佐々木 龍志

生徒出身として絶えぬ向上心をもって自衛隊に貢献していきます。

中隊での職務: 施設手
入隊の動機: 人を助ける誇らしい仕事があった為入隊を志願しました。

誕生おめでとう!

第103施設器材隊架橋中隊

2曹 皿田 佑介

長男 志織 夫妻

長男 凱久くん

5月27日生

第321基地通信中隊小郡派遣隊

1尉 富田 幸夫

次女 優衣 夫妻

次女 瑞葵ちゃん

6月8日生

第103施設直接支援大隊整備隊

3曹 澤島 幸広

長女 未来 夫妻

長女 詩ちゃん

6月15日生

第5施設団本部付隊

3曹 深川 貴博

長女 恵麻 夫妻

長女 楓華ちゃん

7月5日生



地域とともに

自衛官候補生課程修了式

令和3年6月23日



駐屯地外柵清掃

令和3年7月2日



おはよう運動

令和3年7月5日



インターンシップ(就業体験)

令和3年7月27日~29日



新型コロナウイルスの終息を願い
七夕の日に短冊を飾りました

施設科幹部OB会(ときわぎ会)九州支部

会員募集

西方管内の3尉以上の退官(予定)者はどなたでも入会できます!

管内の会員相互の親睦と施設科部隊の支援をしています

入会の連絡はこちら

連絡(取次)先: 小郡駐屯地第5施設団本部広報班
TEL: 0942-72-3161(内線:218)

定年退官予定者紹介

<p>第103施設器材隊</p> <p>曹長 池田 修二</p> <p>令和3年8月28日付</p> <p>本部付隊</p>	<p>第134地区警務隊</p> <p>曹長 徳永 徹</p> <p>令和3年9月26日付</p> <p>小郡連絡班</p>	<p>小郡駐屯地業務隊</p> <p>曹長 河津 敏彦</p> <p>令和3年10月21日付</p> <p>隊本部</p>	<p>第2施設群本部管理中隊</p> <p>曹長 林田 正夫</p> <p>令和3年11月4日付</p>	<p>小郡駐屯地業務隊</p> <p>1尉 川野 清春</p> <p>令和3年11月12日付</p>	<p>小郡駐屯地業務隊</p> <p>1曹 田子森 裕一</p> <p>令和3年12月11日付</p>
--	--	---	--	--	---

永年の勤務
お疲れ様でした

小郡駐屯地担当

日本生命保険相互会社 久留米支社

常駐員並びに担当営業職員を
よろしくお願ひ申し上げます。(内線384)

元永 綾子 柳 優季

984-21-27

社会医療法人シマダ

嶋田病院

〒838-0141 福岡県小郡市小郡217-1
Tel. 0942-72-2236

胃カメラ・大腸カメラ・肺CT検査・マンモグラフィ
Tel. 0942-72-2375 (健診直通)

西鉄大牟田線「西鉄小郡駅」徒歩3分

〒838-0144 小郡市祇園1丁目10-7
Tel: 0942-73-2081

ハynesホテル久留米

久留米市天神1-6 ☎32-7211

カルナパーク花立山温泉

ペーハー10.1のトロトロの美肌の湯

日帰り温泉、家族風呂、
宿泊もできます!
また、各種宴会も
承っています。

営業時間: 10:00 ~ 21:00(最終受付 20:00)
定休日: 毎週水曜日(祝日は営業)
住 所: 福岡県朝倉郡筑前町上高場795
TEL: 0946-23-0001 FAX: 0946-23-0011 <http://www.hanatazeyama.jp>

防衛省 共済組合 がん保険	防衛省 職員 団体傷害保険
防衛省 共済組合 火災保険	防衛省 退職後 団体傷害保険

☆その他各種の損害保険

【取扱代理店】

弘済企業株式会社 小郡駐屯地: 船岡・台原
090-1257-4365(内線8-952-384)

飲み放題2時間
約3,000円
18時~20時は軽食付
1人 3,500円
ご利用できます。

5名様~で
3日前までに
ご予約ください。

〒838-0144 小郡市祇園2丁目6-7
TEL 0942-73-4881 店休日:水曜日

ベネフィットワン加盟店・自衛隊就職支援協力企業

LANDIC

www.landic.com

マンション分譲事業・中古不動産再生事業・不動産賃貸事業

本 社 / 〒810-0801 福岡市博多区中洲5-3-8 アクア博多6F
TEL: 092-283-3200 FAX: 092-283-3205
東京オフィス / 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-2 東京ミッドタウン・レジデンス2302
TEL: 03-6905-9584 FAX: 03-6905-9589

“As safe as the Rock”

~ジブラルタ・ロックのように安心~

久留米支社
〒830-0032
福岡県久留米市東町36-8
ステーションプラザ久留米ビル4階
TEL 0942-38-5682

Gibraltar
ジブラルタ生命